

令和3年度 国語《第3学年》評価計画

学期	観点	評価資料	観点別評価の「B」を達成する基準	観点別評価に占める割合
1学期	【知】	A 定期考查	様々な言葉の特徴や使い方を理解し、使い分けることについて、50%以上80%未満の得点を取ることができる。	20%
		B 定期考查	具体と抽象など情報と情報との関係について、50%以上、80%未満の得点をとることができる。	20%
		C 小テスト（漢字）	既習の漢字や常用漢字の一部を読み、書くことの小テストについて、50%以上80%未満の得点を取ることができる。	15%
		D 小テスト（文法）	既習の文法事項の小テストについて、50%以上80%未満の得点を取ることができる。	15%
		E 小テスト（漢文）	漢文独自の言い回し、表現についておおむね理解し、指定された部分の半分程度を暗唱することができる。	10%
		F ワークシート	情報の信頼性や確かめ方をおおむね理解し、活用することができる。	20%
	【思】	A スピーチ	社会生活の中から話題を決め、多様な考えを想定しながら材料を整理し、スピーチを行うことができる。	10%
		B ワークシート（評価表）	他者の意見を自分の考えと比較し、評価しながら聞くことができる。	10%
		C 作文	社会生活の中から題材を求め、表現の仕方を工夫して文章をおおむね書くことができる。	15%
		D 作文	具体的な根拠や適切な資料を用いて、構成を工夫した文章をおおむね書くことができる。	15%
		E 俳句	俳句の形式をおおむね理解し、自分の経験を具体的に表現することができる。	10%
		F 定期考查	様々な課題の文章を読み、表現されていることを捉えることについて、50%以上80%未満の得点を取ることができる。	20%
2学期	【知】	G ワークシート（小説）	登場人物の心情や物語の展開のしかたなどを捉え、その意味について考えを述べることができる。	10%
		H ワークシート（論説）	論理の展開を理解し、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。	10%
		A ノート	学習内容を適切にまとめ、課題に対する自分の考えをおおむね書くことができる。	10%
		B ワークと記録	自己の課題を踏まえ、自ら計画をたてて学習を進めることができる。	30%
		C 学習の記録	学習内容について自分の目標と取り組むべき内容を計画し、実行したことを振り返ることができる。	40%
		D 読書の記録	幅広い分野の図書について自ら計画を立て選書し、読書内容について記録することができる。	20%
	【思】	A 定期考查	様々な言葉の特徴や使い方を理解し、使い分けることについて、50%以上80%未満の得点を取ることができる。	20%
		B 定期考查	具体と抽象など情報と情報との関係について、50%以上、80%未満の得点をとることができる。	20%
		C 小テスト（漢字）	既習の漢字や常用漢字の一部を読み、書くことの小テストについて、50%以上80%未満の得点を取ることができる。	15%
		D 小テスト（文法）	既習の文法事項の小テストについて、50%以上80%未満の得点を取ることができる。	15%
		E 小テスト（古文）	古文の表現についておおむね理解し、指定された部分の半分程度を暗唱することができる。	10%
		F ワークシート	情報の信頼性や確かめ方をおおむね理解し、活用することができる。	20%
	【態】	A 話し合いと記録	複数の話し手の考え方と自分の考え方を比較し、合意形成を目的とした話し合いを行うことができる。	10%
		B ワークシート（評価表）	具体的な根拠や例を捉えて、他者の意見を筋道を立てておおむね聞くことができる。	5%
		C 作文	社会生活の中から題材を求め、表現の仕方を工夫して文章をおおむね書くことができる。	15%
		D 作文	具体的な根拠や適切な資料を用いて、構成を工夫した文章をおおむね書くことができる。	15%
		E 読書紹介（POP・帯）	図書紹介において、薦めるポイントをおおむね明確にし、わかりやすく表現することができる。	10%
		F 定期考查	様々な課題の文章を読み、表現されていることを捉えることについて、50%以上80%未満の得点を取ることができる。	20%
	【態】	G ワークシート（小説）	登場人物の心情や物語の展開のしかたなどを捉え、その意味について考えを述べすることができます。	10%
		H ワークシート（論説）	論理の展開を理解し、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。	10%
		I ワークシート（短歌鑑賞）	歴史的な背景や語句の使い方や表現技法に着目し、それぞれの和歌の特徴を、おおむねとらえることができる。	5%
		A ノート	学習内容を適切にまとめ、課題に対する自分の考え方をおおむね書くことができる。	10%
	【態】	B ワークと記録	自己の課題を踏まえ、自ら計画をたてて学習を進めることができる。	30%
		C 学習の記録	学習内容について自分の目標と取り組むべき内容を計画し、実行したことを振り返ることができます。	40%
		D 読書の記録	幅広い分野の図書について自ら計画を立て選書し、読書内容について記録することができる。	20%

3学期	【知】	A 定期考查	様々な言葉の特徴や使い方を理解し、使い分けることについて、50%以上80%未満の得点を取ることができる。	30%
		B 定期考查	具体と抽象など情報と情報との関係について、50%以上、80%未満の得点をとることができる。	30%
		C 小テスト（漢字）	既習の漢字や常用漢字の一部を読み、書くことの小テストについて、50%以上80%未満の得点を取ることができる。	15%
		D 小テスト（文法）	既習の文法事項の小テストについて、50%以上80%未満の得点を取ることができる。	15%
		E 書写	楷書と行書の特徴をおおむね理解し、場面を踏まえて漢字や仮名を効果的に書くことができる。	10%
	【思】	A 話し合いと記録	複数の話し手の考えと自分の考えを比較しながら、意見をおおむねまとめることができる。	10%
		B 発表	具体的な素材を活用しながら、伝えたいことをおおむね整理するとともに、わかりやすく伝えることができる。	10%
		C メッセージポスター	紙面構成などを工夫し、伝える内容をおおむね明確に表現することができる。	15%
		D 作文	社会生活の中から題材を求める、表現の仕方を工夫して文章をおおむね書くことができる。	15%
		E 作文	具体的な根拠や適切な資料を用いて、構成を工夫した文章をおおむね書くことができる。	10%
		F 定期考查	様々な課題の文章を読み、表現されていることを捉えることについて、50%以上80%未満の得点を取ることができる。	20%
		G ワークシート（論説）	論理の展開を理解し、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。	10%
		H ワークシート（短歌鑑賞）	歴史的な背景や語句の使い方や表現技法に着目し、それぞれの和歌の特徴を、おおむねとらえることができる。	10%
	【態】	A ノート	学習内容を適切にまとめ、課題に対する自分の考えをおおむね書くことができる。	10%
		B ワークと記録	自己の課題を踏まえ、自ら計画をたてて学習を進めることができる。	30%
		C 学習の記録	学習内容について自分の目標と取り組むべき内容を計画し、実行したことを振り返ることができる。	40%
		D 読書の記録	幅広い分野の図書について自ら計画を立てて選書し、読書内容について記録することができる。	20%